

経営幹部に求められる経営戦略の基本知識と実践力を磨く 日本生産性本部 主催

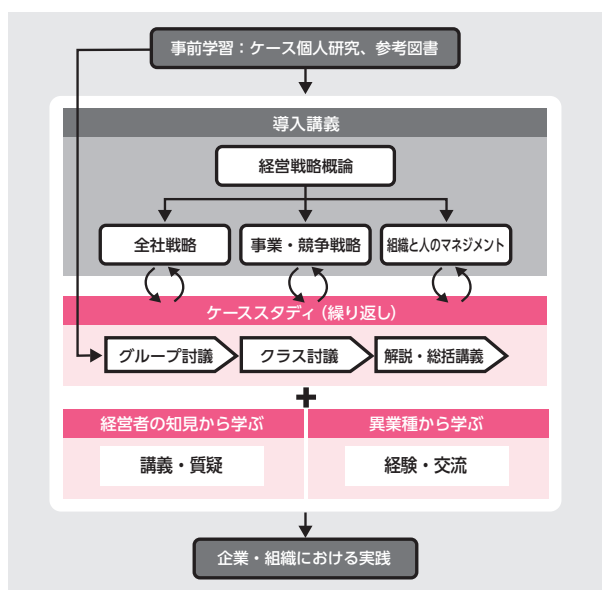
経営幹部のための経営戦略講座

研修時間 / 22時間

期待される効果

- ケーススタディを通じ、知識として得た経営戦略の実践における使用法を体得します
- 戦略構想・実践に必要な要諦について、多面的、体系的に整理できます
- 実績ある経営者や異業種の経営幹部との討議を通じ、経営幹部としてのマインドセットを養います

プログラム構成



講師のコメント

佐々木 圭吾

全カリキュラムを通じて、戦略発想・思考について問いかけます。

- 誰に対してどのような価値を提供するのか (価値創造)
- どのような儲けの仕組みを構築するのか (事業創造)
- どのような勝ちパターンを永続させるのか (競争優位性)
- 組織と人をいかに変革・リードしていくのか (組織開発・マネジメント)

グループ討議、経営交流、懇親会を通じて深いネットワークも構築されます。



主な受講者層

●年齢●
40代後半～
50代半ばが
中心

●役職●
部長クラスが
約80%

最近の使用ケース例

キーエンス、Apple、Dell、アサヒビール、任天堂Wii、ブラザー工業、セコム、ヤマト運輸、信越化学工業、アスクル、マブチモーター、3M、キャノン、コマツ、サイゼリヤ など

受講者の声

- 幹部として必要な経営戦略のフレームや基本姿勢が修得できた。
- 経営戦略をどのような場面で使うのか、セオリーを理解できた。
- 異業種、他企業の幹部の方との討議は、視野の拡大に役立った。

事前課題での設問例

【事業戦略・競争戦略】

- Q. PC産業では多くの企業が活動してきたが、成功を収めた企業は限られている。この産業の事業環境のどこに難しさがあると思いますか。
- Q. (ケースの企業について) 長期にわたって成長と利益パフォーマンスを達成しているが、その企業の戦略の何が奏功したと考えますか。
- Q. 同じPC産業でも、ケース企業と反対に、徐々に不振に陥っていった企業もある。その企業のPC事業の何が問題だったと考えますか。

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般 (参考)	*宿泊食事代 45,000円程度 別途 (通学可)	講師	相山女学園大学 教授 佐々木 圭吾 / 慶應義塾大学 教授 牛島 辰男 元日本精工 副社長 町田 尚 他
	198,000 円	220,000 円		会場	相鉄グランドフレッサ 東京ベイ有明 (東京・有明) 他
				定員	35 名

特徴

●一流の講師陣による指導

ビジネススクールや企業研修における指導経験豊富な講師陣が、多様な視点から問いを投げかけながら指導・解説します。理解度を高めるため、講義やケース解説にとどまらず、講師・受講者間の対話を重視した双方向的なやり取りを重視しています。

●ケースを用いた「短期集中」かつ「実践型」の学び

経営幹部に求められる戦略思考や、経営戦略に関する体系的な知識について、3日間にコンパクトに凝縮した内容です。多忙な経営幹部層に受講いただくにあたって、限られた時間の中で得られる学び・気づきを最大化できるよう、構成や進行を含めて工夫を凝らしています。

●異業種他社の経営幹部との質の高い議論・交流

本講座では異業種他社の経営幹部との徹底的な議論や経験交流を通じて、視野を広げ、経営幹部としての視座を高めていただきます。この点は社内研修では得られない、公開研修プログラムならではの醍醐味です。その議論・交流をより質の高いものにするため、事前課題の設定や丁寧な講義、総括・まとめに多くの時間を割くなどの工夫を図っています。

主な過去派遣企業（一部抜粋・順不同）

株式会社 IHI	J&T 環境株式会社	TANAKA ホールディングス	株式会社白洋舎
株式会社足利銀行	JFE 条鋼株式会社	田辺三菱製薬株式会社	富士貿易株式会社
伊那食品工業株式会社	四国電力株式会社	株式会社椿本チエイン	フジモト HD 株式会社
株式会社 NTT ドコモ	ジャパンマリンユナイテッド株式会社	電源開発株式会社	三井金属鉱業株式会社
NTT コミュニケーションズ株式会社	株式会社スタッフサービス	株式会社東光高岳	三菱電機株式会社
株式会社きんでん	住友電設株式会社	株式会社南都銀行	株式会社山星屋
クミ化成株式会社	積水化成成品工業株式会社	株式会社ニチレイ	株式会社ゆうちょ銀行
株式会社かんぼ生命保険	全日本空輸株式会社	日本貨物鉄道株式会社	ヨシモトポール株式会社
埼玉県信用保証協会	株式会社ダスキン	日本信号株式会社	ロジスティード株式会社

開催日程とスケジュール	第1日	第2日	第3日
合宿2泊3日	8:30		
2024年 第200回 9月11日(水)～13日(金) 第201回 11月20日(水)～22日(金)	12:00 13:00		
2025年 第202回 2月12日(水)～14日(金)	13:00 開始		
	オリエンテーション		
	1. 経営戦略概論・全社戦略 【基本講義】 経営戦略のフレーム 全社戦略と事業戦略 事業ドメイン、PPM 【ケーススタディー 1】 ①グループ討議 ②クラス討議 【総括講義】	2. 事業戦略・競争戦略 【基本講義】 競争構造分析 ビジネスモデル 戦略策定の手法とプロセス 【ケーススタディー 2】 ①グループ討議 ②クラス討議 【総括講義】 3. 経営者の知見から学ぶ 【その時、経営者はどう決断したか】 ①講師講義 + 質疑応答 4. 組織と人のマネジメント 【課題解決】 ①グループ討議	4. 組織と人のマネジメント(続き) 【基本講義】 戦略組織 組織変革のマネジメント 変革リーダーの条件 【課題解決】 ①クラス討議 【総括講義】 【内省・アクションプラン】 講義振り返り アクションプランの策定 16:00 終了
	19:00		
	21:00		
			※上記は2023年度実績のプログラムとなります。プログラムの内容および構成は変更になる場合がございます。

※経験交流は事前の社会状況をふまえ、開催を見合わせる場合がございます。